

# 地域振興用無線電話装置 HX595UJT 取扱説明書

このたびは、地域振興用無線電話装置 HX595UJT をお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
お買い上げいただきました製品に、万一ご不審な点、お気付きの点などがありましたら、なるべくお早めにお買い上げいただきました販売店または CSR カスタマーサポートへお問い合わせください。

## 株式会社 CSR

〒252-0303 神奈川県相模原市南区相模大野5丁目33番4号  
当社の最新情報をインターネット上で確認してください。  
http://www.kcsr.co.jp/

Printed in Japan 2017/04

52BC851112

## 本機の特長

- HX595UJT は業務用として開発された携帯用の地域振興用無線電話装置です。
- シャーシは強度と軽さを重視した、アルミダイキャストによる堅牢構造です。
- IEC 規格の IP57 に準拠した防塵・防浸の保護構造となっております。
- 表示部には、大型の液晶表示を使用し、半角英数字 10 桁によるタグ表示により視認性の向上が図られています。

## 機器の構成

### ■付属品

ご使用前に下記の付属品がそろっているか確認してください。

- 無線機本体.....1
- フレキシブルアンテナ.....1
- 取扱説明書(本書).....1
- 保証書.....1

### ■オプション

- 標準リチウムイオン電池パック： CBP501LI
- 単3形乾電池用ケース(6本)： CBT600 (近日販売予定)
- リチウムイオン電池パック充電器： CG800JA
- マイク&スピーカー： MP800JA
- タイピンマイク： CTM600
- ベルトクリップ： BH800
- 金属製ベルトクリップ： BH801
- キャリングケース： CLC595

## 安全上のご注意

- ご使用前に必ずこの「安全上のご注意」と「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- お読みになったあとはいつでも取り出せる場所に保管してください。

## 絵表示について

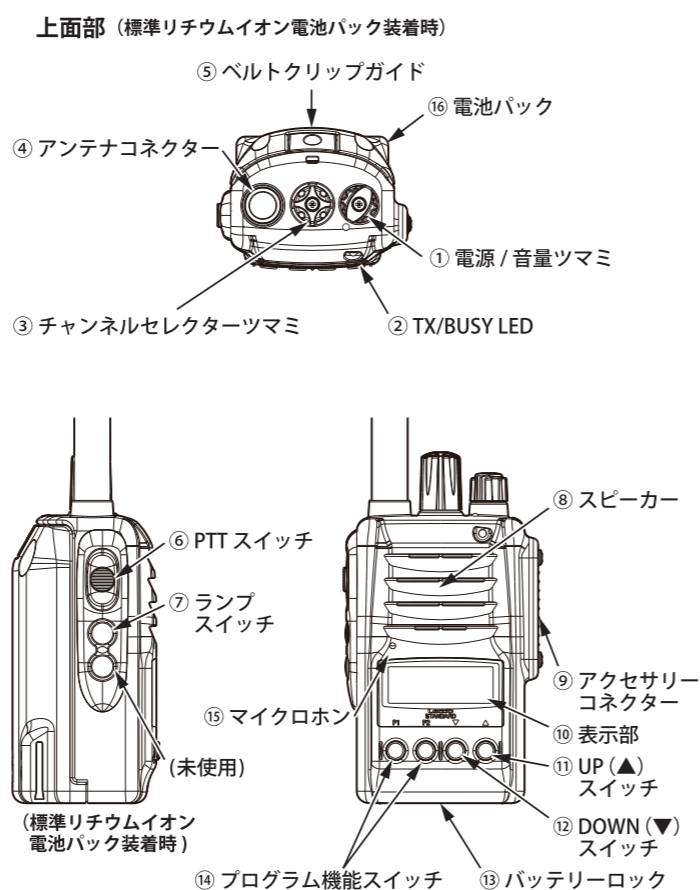
この「安全上のご注意」では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

	<b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	<b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

■本文中に使われている絵表示の意味は、次のとおりです。

	禁止		ぬれ手禁止		水ぬれ禁止
	分解禁止		注意		感電注意
	指示を守る				

## 各部の名称



	<b>警告</b> (無線機について)
	● 自動車などの運転中は無線機を操作しないでください。安全運転の妨げとなり、事故の原因となります。
	● 当社指定の電池・充電器以外で使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
	● 無線機で使用できる電池はオプションのリチウムイオン電池パック CBP501LI です。
	● 無線機を分解・改造しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
	● 電池は分解しないでください。電池を漏液・発熱・破裂させる原因となります。
	● 万一、煙が出ている、変なにおいや音がかかるなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。すぐに機器本体の電源を切ってください。煙が出なくなるのを確認して販売店または CSR カスタマーサポートに修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。
	● 万一、無線機の内部に水などが入った場合は、まず機器本体の電源を切って販売店または CSR カスタマーサポートにお問い合わせください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。
	● 万一、異物が無線機の内部に入った場合は、まず機器本体の電源を切って販売店または CSR カスタマーサポートにお問い合わせください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。
	● 万一、無線機を落としたり、破損した場合は、まず機器本体の電源を切って販売店または CSR カスタマーサポートにお問い合わせください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。
	● 濡れた手で無線機に電池を取り付け・取り外ししないでください。感電の原因となります。
	● 無線機は IP57 に相当する防塵・防浸構造になっています。水に濡れた場合は、水滴を早めに乾いた柔らかい布で拭き取ってください。濡れたまま放置すると、性能や寿命を低下させたり、火災・感電・故障の原因となります。
	● 無線機の上や近くに水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電・故障の原因となります。
	● 端子に水滴のついたまま充電しないでください。火災・故障の原因となります。

## 各部の機能説明

- ① **電源 / 音量ツマミ**  
このツマミは、電源の入・切と音量の調整を行います。右(時計方向)に回すと電源が入り、さらに右に回すと音量が大きくなります。左(反時計方向)に回すと音量が小さくなり、左に回しきると電源が切れます。
- ② **TX/BUSY LED**  
LED 点灯状態により本機の状態は次のようになります。

赤色点灯	PTT スイッチを押した状態(送信状態)
緑色点灯	PTT スイッチを押したときに、回線が全て使用されている状態
- ③ **チャンネルセレクターツマミ**  
このツマミを回して、使用したいチャンネルを選択します。各チャンネルの設定につきましては、お買い上げになりました販売店にお問い合わせください。
- ④ **アンテナコネクタ (SMA タイプ)**  
付属のフレキシブルアンテナを接続します。
- ⑤ **ベルトクリップガイド**  
オプションのベルトクリップを挿入することができます。
- ⑥ **PTT スイッチ**  
送信を開始する場合には、このスイッチを押します。このスイッチを押している間、TX/BUSY LED は赤色に点灯しています。
- ⑦ **ランプスイッチ**  
このスイッチを押している間、表示部内の LED ランプが点灯します。

	<b>警告</b> (無線機について)
	● 電池は火中へ投げ入れないでください。爆発して火災・やけどなどの原因となります。
	● 電池の端子はショートさせないでください。発熱によりやけどの原因となります。電池を単品で持ち歩くとショートさせる原因となります。
	<b>注意</b> (無線機について)
	● 無線機の分解およびアンテナの付け替え等は、電波法で禁止されています。絶対に行わないでください。改造した機器を使用した場合は、電波法により罰せられますので、ご注意ください。
	● 無線機は、特定無線設備の技術基準適合証明等に関する規則(証明規則)第2条8号「工事設計の認証(認証)を受けた無線局」です。無線機の背面に貼られている証明ラベルは絶対にはがさないでください。
	● 無線機は、国内仕様です。国外では使用できませんのでご注意ください。
	● 航空機内、空港敷地内、新幹線車両、病院などの使用を禁止された場所では、無線機の電源を切ってください。電子機器や医療機器に影響を及ぼす恐れがあります。
	● お手入れの際は安全のため電源を切ってください。また、アルコール・ベンジン・シンナーなどの溶剤を含んだ布で拭かないでください。
	● 湿気やほこりの多い場所、高温になる場所に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
	● 乳幼児の手の届かないところで、使用・保管してください。
	● 不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けが・故障の原因となることがあります。
	● 振動・衝撃の多い場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けが・故障の原因となることがあります。
	<b>注意</b> (リチウムイオン電池パックについて)
	● 使用済みの電池は、お住まいの自治体の指示に従って廃棄してください。

- ⑧ **スピーカー**  
受信音声やビープ音等が出力されます。
  - ⑨ **アクセサリコネクタ**  
オプションのマイクロホン&スピーカーなどを接続する端子です。
  - ⑩ **表示部**  
本機の状態やタグを表示します。詳細は「表示部」をご覧ください。
  - ⑪ **UP (▲) スイッチ**  
このスイッチを押すとグループ番号をアップします。長押しすると連続してグループ番号をアップします。
  - ⑫ **DOWN (▼) スイッチ**  
このスイッチを押すとグループ番号をダウンします。長押しすると連続してグループ番号をダウンします。
  - ⑬ **バッテリーロック**  
電池パックのロック機構で、本機から電池パックを取り外す時に使用します。取り外す場合は、本機の電源を切ってから、バッテリーロックレバーを上方(本機前面方向)へスライドします。その状態で電池パックを本機下側へスライドさせることで取り外すことが出来ます。
-

## 各部の機能説明(続き)

### ⑭ プログラム機能スイッチ (P1、P2)

これらのキーは、プログラム機能キーになっています。必要な機能を割り当てて使用できます。設定できる機能についてはお買い上げになりました販売店にお問い合わせください。

### ⑮ マイクロホン

PTTスイッチを押しながら、この部分に向かって会話をします。

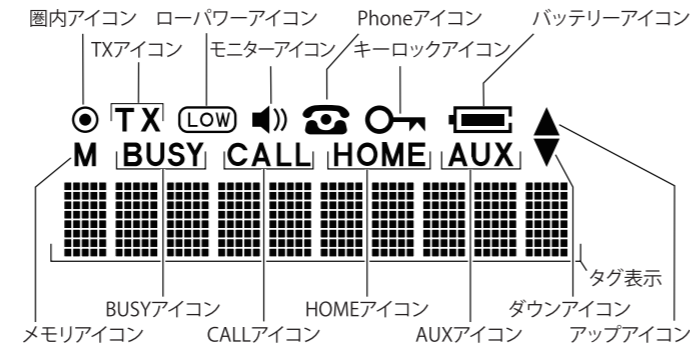
### ⑯ 電池パック

本機に DC 電源 (+7.4V) を供給します。

- リチウムイオン電池について  
希少な金属を再利用し、地球環境を維持するために、不要になったリチウムイオン電池は廃棄せず、リチウムイオン電池リサイクル協力店へご持参ください。



## ■表示部



表示の名称	表示の意味と動作
圏内アイコン	圏内である場合に点灯
TX アイコン	送信動作時に点灯
ローパワーアイコン	将来の機能拡張の為
モニターアイコン	将来の機能拡張の為
Phone アイコン	インターコネクト時に点灯
キーロックアイコン	将来の機能拡張の為
バッテリーアイコン	将来の機能拡張の為
メモリアイコン	スキャン・メモリにストアされているグループである場合に点灯
BUSY アイコン	発呼時にレピーターがビジーである場合に点灯
CALL アイコン	コールヴェリファイ機能を設定した ID で呼び出された場合に点灯
HOME アイコン	HOME チャンネルに遷移した場合に点灯する
AUX アイコン	コールヴェリファイをマニュアル設定した場合に点灯
アップアイコン	スキャン動作時に点灯
ダウンアイコン	将来の機能拡張の為
タグ表示	半角英数字 10 桁により表示

## 基本操作方法(続き)

### 受信動作

- ① 「準備」の順序を行います。
- ② 電源 / 音量ツマミで音量を設定します。
  - 電源 / 音量ツマミを右(時計方向)に半分くらい回し、他の交信が聞こえる場合は、その音声を使って音量を調節してください。
- ③ チャンネルセレクトツマミを回してチャンネルを選択します。
- ④ 信号を受信した時に、スピーカーからは相手の音声聞こえます。

### 送信動作

- ① 「受信動作」の順序①～③までを行います。
- ② PTT スwitchを押します。
  - 送信中は TX/BUSY LED が赤色に点灯します。
  - PTT スwitchを押し続け「ポロロ」と鳴ったらマイクに向かって話します。
- ③ マイクロホンに向かってゆっくり、はっきりと話します。
  - マイクロホンと口は約 5 cm 程度離してください。
- ④ 通話が完了したら、PTT スwitchを離します。
  - TX/BUSY LED が消灯し、待ち受け状態になります。

### 交信の終わり

- ① 交信が終わり、閉局する場合は、相手局にその旨を連絡し、電源 / 音量ツマミ を左(反時計方向)に回し切って電源を切ります。

#### 注意

- アンテナを接続しない状態では、送信しないでください。本機が故障する原因となることがあります。
- 電池パックの充電中は、本機の操作をしないでください。充電器が誤動作をするおそれがあります。
- 電池パックの接続端子部は、きれいにしてお使いください。
- 充電器は専用充電器をご使用ください。他の充電器を使用した場合、電池パックが故障する原因となることがあります。
- 温度が高い場所で、電池パックを保管すると、電池パックの自己放電が多くなります。電池パックは冷暗所で保管してください。

## 本体定格

### ■一般

使用周波数.....385.4500MHz ~ 385.7375MHz  
367.4500MHz ~ 367.7375MHz  
電波形式.....F3E、F2D  
通信方式.....半複信方式  
電源電圧.....外部 DC7.4V ± 10%  
発振方式.....水晶発振により制御する周波数シンセサイザー方式  
アンテナ.....ヘリカルアンテナ  
周波数切替方式.....マルチチャンネルアクセス方式(LTR方式)  
使用温度範囲.....-20°C ~ +60°C  
寸法.....幅 56mm 高さ 96mm 奥行き 48mm (電池含む、突起物含まず)  
質量.....約 350g (電池含む)

### ■送信部

送信出力.....5W、1W 以下  
周波数の偏差.....± 2.5ppm 以下  
占有周波数帯幅.....8.5kHz 以内  
スプリアス発射強度.....2.5 μ W 以下  
最大周波数偏移.....± 2.5kHz 以下  
変調方式.....周波数変調方式

### ■受信部

受信方式.....スーパーヘテロダイナ方式  
受信感度.....-7dBu 以下(12dB SINAD)  
低周波出力.....0.5W 以上(8 Ω負荷)  
副次的に発する電波等の限度.....4nW 以下

## 故障とお考えになる前に

サービスを依頼される前に、ご面倒ですが次のことをお調べください。  
下記項目を確認しても正常に動作しない場合は、お買い上げになった販売店にご相談ください。

### ■電源が入らない

- 電池パックが消耗している。→電池パックを充電してください。
- 電池パックの接触不良。→電池パックの接続端子を乾いた布で拭いてください。

### ■電源がすぐ切れる

- 電池パックの接触不良 →電池パックの接続端子を乾いた布で拭いてください。
- 電池パックの寿命 →電池パックの寿命は、正常なご使用で約 1 年です。  
十分に充電しても、電源が早く切れる時は、新しい電池パックにお取り替えください。

### ■送信できない

- 送信時、TX/BUSY LED が緑色に点灯する。→回線が全て使用されている状態です。しばらく待ってから再度送信してください。

### ■受信できない

- 電池パックが消耗している。→電池パックを充電してください。
- 音が小さくて聞こえない。→音量を調整してください。

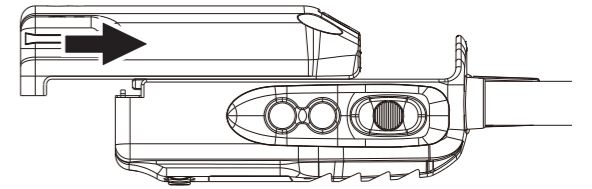
### ■自局または相手の電波が届かない。

- アンテナが外れている、または緩んでいる。→アンテナをきちんと取り付けてください。
- 地下またはトンネル内である。→外に出てから交信してください。

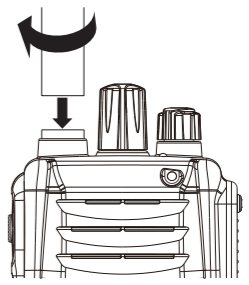
## 基本操作方法

### 準備

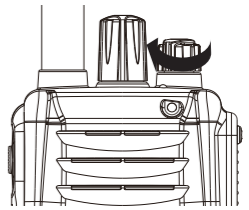
- ① 本機に電池パックを接続します。



- ② 本機に付属のフレキシブルアンテナを接続します。



- ③ 電源 / 音量ツマミを右(時計方向)に回して本機の電源を入れます。



## 保証・アフターサービス

### ■【保証書(別添)】

この製品には、保証書を(別途)添付しております。保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

### ■【保証期間】

保証期間は、お買い上げ日より**1年間**です。

### ■【保証用性能部品の最低保有期限】

弊社はこの本製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、8年保有しています。(補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。)

### ■【修理に関する相談窓口】

修理に関するご相談ならびに不明な点はお買い上げの販売店または CSR カスタマーサポートへお問い合わせください。

#### CSR カスタマーサポート

0120-973-698

e-mail: lecuo\_support@kcsr.co.jp

ご相談受付時間

9:00 ~ 17:00

(土日祝日を除く)